

平成28年 8 月12日

各 位

会社名 日本研紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 金行 和則
(コード番号 5398)
問合せ先責任者 取締役執行役員管理部長 久保 妥
(TEL 06-6225-3361)

営業外費用および特別損失の計上並びに
第2四半期業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年12月期第2四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年6月30日）において、下記のとおり営業外費用および特別損失を計上するとともに、平成28年2月19日に公表いたしました平成28年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、平成28年12月期第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、平成28年2月19日に公表いたしました平成28年12月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上について

平成28年12月期第2四半期連結累計期間において、外国為替相場の変動により、持分法適用関連会社へのドル建債権などにかかる為替差損96百万円を営業外費用に計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

Mipox株式会社による当社普通株式に対する公開買付け及び同社を割当先とする第三者割当増資に関連して発生した登記関連費用、弁護士費用、アドバイザー費用その他の諸費用26百万円を公開買付等関連費用として特別損失に計上いたしました。

3. 業績予想と実績値との差異について

平成28年12月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異（平成28年1月1日～平成28年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,440	百万円 50	百万円 30	百万円 15	円 銭 1.47
実績値(B)	1,446	76	△41	△86	△8.48
増減額(B-A)	6	26	△71	△101	
増減率(%)	0.5	52.5	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期連結実績 (平成27年12月期第2四半期)	1,597	△36	△69	△287	△28.17

差異が生じた理由

製造原価の低減および諸経費の節減に努めた結果、営業利益につきましては業績予想を上回ったものの、上記「1. 営業外費用の計上について」および「2. 特別損失の計上について」に記載の営業外費用および特別損失を計上したことにより、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては業績予想を下回ることとなりました。

4. 業績予想の修正について

平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年1月31日～平成28年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,890	100	60	30	2.94
今回修正予想(B)	2,896	126	△11	△71	△7.01
増減額(B-A)	6	26	△71	△101	
増減率(%)	0.2	26.2	—	—	
(ご参考) 前期連結実績 (平成27年12月期)	3,205	△61	△419	△768	△75.23

平成28年12月期通期個別業績予想数値の修正（平成28年1月31日～平成28年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,800	100	60	30	2.94
今回修正予想(B)	2,808	148	29	△1	△0.10
増減額(B-A)	8	48	△31	△31	
増減率(%)	0.3	48.9	—	—	
(ご参考) 前期個別実績 (平成27年12月期)	2,893	90	34	△1,017	△99.52

修正の理由

平成28年12月期第2四半期の実績値を反映し、通期の業績予想を上記のとおり修正いたしました。

(注)上記の予想につきましては、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上